TADOKU JUNIOR イソップ物語 ★★☆☆☆ みじかい 114語

The Porcupine and the Snakes

ヤマアラシとヘビ

Aesop（1919年の本） 原文そのまま 朗読：maryagneskatherine

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？ 家をさがすヤマアラシを、ヘビの家族が親切にほら穴にすまわせてあげます。ところが、ヤマアラシのはりがちくちくして……。



A Porcupine was looking for a good home. At last he found a little sheltered cave, where lived a family of Snakes. He asked them to let him share the cave with them, and the Snakes kindly consented.

The Snakes soon wished they had not given him permission to stay. His sharp quills pricked them at every turn, and at last they politely asked him to leave.

"I am very well satisfied, thank you," said the Porcupine. "I intend to stay right here." And with that, he politely escorted the Snakes out of doors. And to save their skins, the Snakes had to look for another home.

> **Give a finger and lose a hand.**

一ぴきのヤマアラシが、すみやすい家をさがしていました。やっと、雨風をしのげる小さなほら穴を見つけました。そこにはヘビの家族がすんでいました。ヤマアラシが「いっしょにすまわせてください」とたのむと、ヘビたちはこころよくいいですよと言いました。

ところがヘビたちは、すぐに、ヤマアラシをすまわせなければよかったと思うようになりました。ヤマアラシのするどいはりが、なにかするたびにちくちくささるのです。とうとうヘビたちは、ていねいに出ていってくださいとたのみました。

「ありがとう、わたしはここがとても気に入っているんですよ」とヤマアラシは言いました。「ずっとここにすむつもりです。」そう言うと、ヤマアラシはていねいに、ヘビたちをほら穴の外へ送り出してしまいました。そして、ヘビたちは自分の身を守るために、ほかの家をさがさなければなりませんでした。

> **指を一本かしたら、手ごととられてしまいます。**

たんご と クイズ　ヤマアラシとヘビ

Porcupine ヤマアラシ	**home** 家	**cave** ほら穴
Snakes ヘビ	**quills** （ヤマアラシの）はり	

Q1 ヘビたちがこまったのはどうして？

① ヤマアラシがうるさかったから　② ヤマアラシのはりがちくちくささったから

③ ヤマアラシがごはんを全部食べたから

Q2 さいごにほら穴から出ていったのはだれ？

① ヤマアラシ　② だれも出ていかなかった　③ ヘビたち

こたえ

Q1 ②　ヤマアラシのするどいはりが、なにかするたびにヘビたちにちくちくささったのです。

Q2 ③　ヤマアラシは出ていかず、ヘビたちのほうがほかの家をさがさなければならなくなりました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。
朗読（Web版）：maryagneskatherine（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。